

(原価項目の乗数算定基礎)

1. 厚生費

$$10.4\% = \frac{5,037 \text{ 百円 (31年度九電力厚生費計実績)}}{48,227 \text{ 百円 (全上給料手当実績)}}$$

2. 退職金

$$16.7\% = \frac{8,067 \text{ 百円 (31年度九電力退職金計実績)}}{48,227 \text{ 百円 (全上給料手当実績)}}$$

3. 修繕費

水力 0.754% 火力 3.595%とも料金原価より。

4. 運炭灰捨費

料金原価より。

5. 直接費「その他」

水力 0.026/kWH 火力 0.060/kWHとも料金原価より。

6. 減価償却費

$$\text{水力 (45年定額法)} 2\% = 90\% \times \frac{1}{45}$$

$$\text{火力 (25年定額法)} 3.6\% = 90\% \times \frac{1}{25}$$

7. 支払利息

初年度平均金利を r 、建設費を E とし、建設費全額を借入調達し、耐用年限内に毎年、償却費相当額を返済し、耐用最終年に残存設備を以て返済する。但しこの場合の残存設備価格は建設費の10%相当額とする。

α. 水力の45年間平均利率 $=S$

$$\begin{aligned} 45\text{年間の総支払利息} &= EXr \times 45 - \frac{44(0.02E + 43 \times 0.02E)}{2} \times r \\ &= EXr(45 - 19.36) \end{aligned}$$

$$= 25.64 \times E \times r$$

$$S_1 = \frac{25.64 \times E \times r}{45 \times E} = \frac{25.64 \times r}{45}$$

今借入金を本行3(利率6.5%) 市中7(利率10%)とすると $r=8.95\%$

$$\text{従って } S_1 = \frac{25.64 \times 0.0895}{45} = \frac{2.29478}{45} = 5.0995\% \approx 5.100\%$$